

茨城  
県立

# IT 短大

IBARAKI Prefectural Junior College of  
Industrial Technology

School Guide **2025**

輝く未来は **IT** からはじまる

Information  
System

情報システム  
コース

Production  
Control

生産管理  
コース

Information  
Security

情報セキュリティ  
コース

**IT** 短大は  
「大学校」に変わります

茨城県立産業技術短期大学校



茨城県



# IT から創造した未来へ

新規の高校卒業者から社会人などあらゆる層の人たちにとって  
“開かれた短期大学校”として幅広く県内の産業界に貢献できる  
高度かつ実践的なIT技術者を育成します。

茨城県立 産業技術短期大学校  
併設水戸産業技術専門学院

## 知事挨拶



今や、デジタル技術は私たちの日常のあらゆる分野で活用され、AIの飛躍的な進歩などの技術革新により、生活様式やビジネスのあり方が大きく変化しております。

こうした中、本県産業がさらなる発展を遂げるためには、技術革新に対応した成長産業の育成や、産業の高付加価値化が不可欠であり、その基盤となるデジタル人材の育成は喫緊の課題となっております。

このため、産業技術短期大学校では、IoTやクラウドコンピューティング、AI、情報セキュリティなどに関する専門的な技術を、地元企業と連携した独自のカリキュラムのもとで学べる体制を整え、皆さんが企業の課題解決に貢献できる高度で実践的な技術を習得し、本県産業を支える「IT人材」として羽ばたいていけるよう、全力で支援してまいります。

さらに、2026年4月には新たに应用課程を開設し、大学校として開校するため、一層の機能の充実・強化を目指し、準備を進めております。

将来を見通すことが困難な時代である今こそ、自らの力で未来を切り拓こうとする強い意志を持った皆さんの入学を、心よりお待ちしております。

茨城県知事 大井川 和彦

## 学校長挨拶



今日、IT(情報技術)は産業や生活のあらゆる場面で活用され、重要な社会基盤の一つになっており、これに伴ってIT業務を担う技術者が幅広い分野で求められています。このようなニーズに応えるため、本校は職業能力開発促進法に基づく県立の短期大学校として、IT社会を支える人材の育成に邁進しております。

本校では、専門教科から教養教科にわたる総合的なカリキュラム構成、少人数制によるきめ細かい指導、質的量的に十分整備された実習施設、企業等との連携などにより、高度かつ実践的なIT技術を円滑に習得していただくことができます。

これからの社会でITのプロフェッショナルとして活躍しようとする、意欲ある皆さんの入学をお待ちしております。

茨城県立産業技術短期大学校  
学校長 酒井 雄一

## IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology



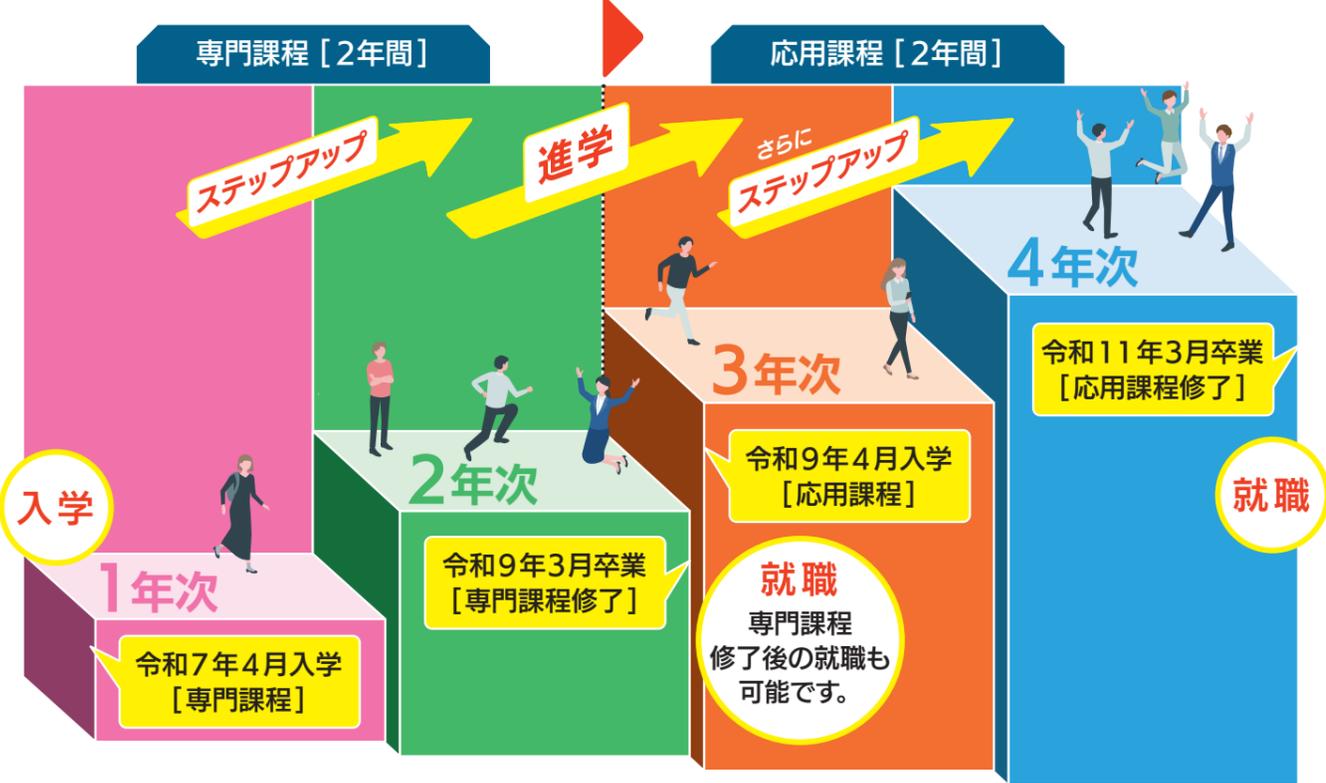
**教育理念**

県の産業振興に貢献できる人材等の育成  
 県内企業の中核となる高度な技術を持った人材の育成  
 実践的なプロフェッショナル等の育成

**特徴**

多様な人々に開かれた産業技術短期大学校をめざします。  
 学生の豊かな人間性と創造力を伸ばします。  
 少人数制によるきめ細かな指導を行います。

**情報テクノロジー大学校 (仮称)**



**カリキュラム Curriculum**

初心者でも無理なく  
 ITプロフェッショナルを目指せるような  
 カリキュラムとなっています

文系・普通科  
 出身でも安心

1年前期	1年後期	2年	卒業後の活躍分野
入学時 ▶ハードウェア ▶ソフトウェア ▶ネットワーク ▶データベース ▶システム開発 ▶情報化と経営 ▶一般教養 など	<b>情報システムコース</b> ▶プログラミング基礎 ▶ハードウェア実習 I・II ▶ロボット制御実習 など ▶ロボット工学 ▶マルチメディア実習 ▶総合演習 など	システムエンジニア 組み込みエンジニア ネットワークエンジニア	
	<b>生産管理コース</b> ▶プログラミング基礎 ▶データベース ▶会計学 など ▶クラウドコンピューティング ▶データサイエンス実習 ▶総合演習 など	システムエンジニア データベースエンジニア アプリケーションエンジニア	
	<b>情報セキュリティコース</b> ▶プログラミング基礎 ▶データベース ▶セキュリティマネジメント 概論 など ▶暗号化実習 ▶リスクコントロール実習 ▶総合演習 など	システムエンジニア アプリケーションエンジニア セキュリティエンジニア	

**主な授業**



一般教養



プログラミング実習



卒業研究発表

就職意識の向上や就職活動に関する情報提供、能力向上のためのさまざまな取り組みを実施しています。

POINT 1

## 就職に強い

企業ニーズを取り入れた高度で実践的なカリキュラム

開校以来/

就職率

# 100%

専門力



社会人基礎力

専門力【アプリ】



システム開発実習

社会人基礎力【OS】



コミュニケーション力育成



問題解決技法

POINT 2

## 国家試験の高い合格率

全国短大トップクラス



### IT技術者の証

基本情報技術者試験は、IT技術を証明する国家試験として、IT企業から高く評価されています。本校では、難関資格でありながら高い合格率を誇っています。

科目免除

本校のカリキュラムが免除対象科目履修講座に認定されているため、試験の科目免除が受けられ、難関資格を有利に受験できます。

高い合格率

全国短大トップクラスの合格率を誇っています。難関の国家試験である基本情報技術者試験に卒業時には約90%の学生が合格しています。

就職に有利

多くのIT企業では、合格者に対して資格手当などといった報奨金制度を設けています。企業で必要とされている資格であるので、就職が非常に有利になります。

POINT 3

## 充実した学習環境

1クラス20名の少人数制

実務経験豊富な指導スタッフ

POINT 4

## 最先端の技術を学ぶ

クラウドコンピューティング

IoT

AI

POINT 5

## 企業との連携



本校は、創造力豊かで実践的な技術者の養成機関として、企業等と連携、協力し、産学一体となった人材の育成を目指しています。このような趣旨のもと、企業等の賛同をいただき「茨城職業能力開発推進協議会」を設置しています（会員数約140社）。同協議会とは、本校の人材育成に対する助言やインターンシップ等で連携しています。同様に茨城研究開発型企業交流協会（IRDA）とも協定を結び連携しています。



卒業生インタビュー

# Graduate Interview

株式会社 NESI  
金田 美咲さん  
[平成 28 年度卒]



関東情報サービス株式会社  
久野 航さん  
[平成 27 年度卒]

## 技術を学んで、作って、完成させる、それが一番のやり甲斐です。

「技術を学んで、作って、完成させる、それが一番のやり甲斐です。」福島復興支援のためのドローン開発に携わる金田さん。彼女は佐竹高校を卒業し、本校に入学しました。パソコン部だった金田さんは、もともとIT業界に興味があり、オープンキャンパスに参加して進学を決めたそうです。本校では女子テクノサークルで工作教室を開いたり、充実した学校生活を送れたとい



います。最近IT業界では、女性の人口も着々と増えています。職場について、「相談がしやすい雰囲気です。女性も働きやすい。」という金田さん。彼女は一人の社会人として、そして一人のエンジニアとして、チームに貢献できる環境でのびのびと働いています。最後に「やりたいことはやれば良い。」そう語ってくれました。彼女はこれからもITエンジニアとして躍進することでしょう。

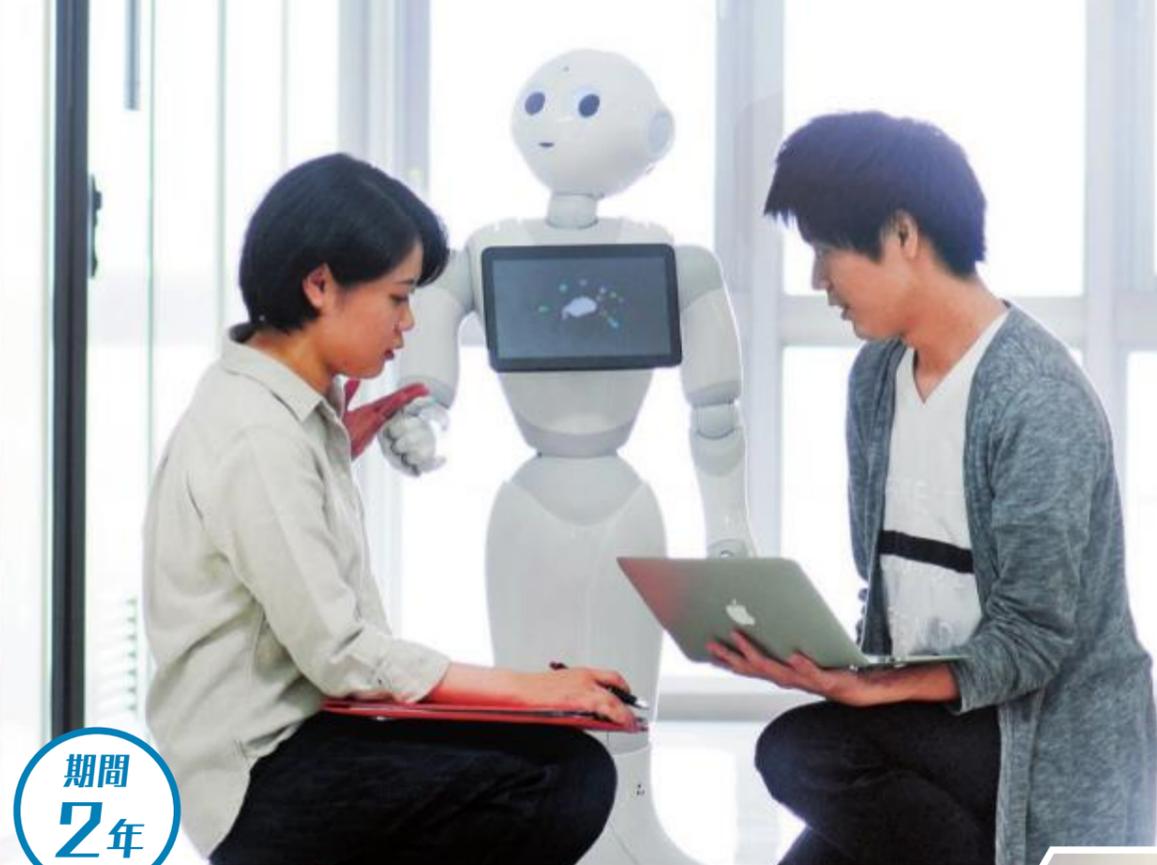
## IT短大では意欲的に学ぶ姿勢を身に付けることができました。

首都圏や茨城県の地域に密着した多くのソリューションサービスやインフラ事業を展開しているIT企業で金融系システムの保守開発をはじめ大規模ポータルサイト開発などを経て現在はクラウドサービスアプリとスマートフォンアプリ開発案件に取り組む6人チームのリーダーとして日々業務に携わっている久野さん。徐々にアプリが形になっていくとともに一緒に仕事を



をしている後輩が成長していく姿にやりがいを感じるといいます。久野さんは水戸工業高校から進学しました。学校生活を振り返るとIT短大で多くの授業や演習で「意欲的に学び自ら考える姿勢を身に付けたこと」や「先生から指導された実践的な課題が入社後の業務とほとんど変わりませんでしたのでギャップを感じることなく業務を遂行できました。」と語る久野さん。本校で養われた自主性は、彼の仕事に取り組む姿勢の基盤となっています。「仕事は常に自ら考えるものが多く新しい技術や知識を吸収できるように努め、アプリ開発では作るだけではなく、どのように使われるか、レアな状況までじっくり考える。」と語る久野さん。自ら行うコーディングのほかソースコードのレビューやチームの進捗など管理業務も増えているそうで、「今後は技術や知識に加えてマネジメント回りもしっかりこなせるようになりたい。」そういった姿勢まで学ぶことができるのはIT短大ならではの

# Information System



期間  
2年

## 情報システムコース

モノのIT化等を支える情報システムの  
プロを育成するカリキュラム

ロボティクス

IoT

マルチメディア



### Curriculum カリキュラム

#### 1年

基礎学科	専攻学科	一般教養
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶コンピュータ基礎(ソフトウェア)</li> <li>▶コンピュータ基礎(ハードウェア)</li> <li>▶コンピュータの利用技術</li> <li>▶システム開発</li> <li>▶プログラミング理論</li> <li>▶情報化と経営</li> <li>▶データサイエンス基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶データ工学</li> <li>▶ネットワーク</li> <li>▶データベース</li> <li>▶UNIX 概論</li> <li>▶ハードウェアI</li> <li>▶ハードウェアII</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶数学I</li> <li>▶数学II</li> <li>▶情報英語</li> <li>▶英会話</li> <li>▶フィジカル・フィットネス</li> <li>▶ヒューマニティ・インブルー概論</li> </ul>
基礎実技	専攻実技	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶アルゴリズム演習</li> <li>▶プログラミング基礎</li> <li>▶コンピュータリテラシー</li> <li>▶情報システム構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶システム構築</li> <li>▶ネットワーク実習</li> <li>▶ハードウェア実習I</li> <li>▶ハードウェア実習II</li> <li>▶ロボット制御実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶セミナー</li> </ul>

#### 2年

基礎学科	専攻実技
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶情報数学</li> <li>▶環境工学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ソフトウェア開発実習</li> <li>▶ソフトウェア設計実習</li> <li>▶マルチメディア実習</li> <li>▶グラフィックスプログラミング</li> <li>▶インターフェースデザイン</li> <li>▶ソフトウェアテスト</li> <li>▶クラウドコンピューティング</li> </ul>
専攻学科	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ネットワークプログラミング</li> <li>▶システムプログラミング</li> <li>▶グラフィック工学</li> <li>▶マイコンプログラミング</li> <li>▶ロボット工学</li> <li>▶クラウドコンピューティング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶キャリア形成入門(選択)</li> <li>▶情報技術の理論と実践(選択)</li> <li>▶総合演習</li> </ul>
一般教養	
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶グローバルコミュニケーション学</li> <li>▶地域経済論</li> </ul>	

取得可能な資格 ●基本情報技術者 ●応用情報技術者 ●ネットワークスペシャリスト など

産業活動全般に活用する情報技術の  
開発に携わるIT技術者の育成を目指します。



ロボティクス

ロボットを制御するための技術について学びます。Bluetooth等を利用してプログラミングによりロボットを制御します。



IoT

センサーネットワークを構築し、各種センサーからのデータをサーバーにアップロードします。



マルチメディア

動画処理について学びます。カメラなどを利用して、プログラミングにより物体の状態を解析します。また、解析結果を元に映像を出力するほか、AI(ディープラーニング)による画像解析をします。

### 目標とする 就職先の業務内容 Business Contents

#### 産業用アプリの開発

電車の運行状況監視システムや、エレベーターの制御システム、植物工場の制御システムなどが産業用アプリにあたります。

#### 医療機器用 解析ソフト開発

血液分析システムや、電子顕微鏡のソフト開発などを行います。

#### 技術計算、解析等の 研究開発

研究の支援プログラムを作成します。理論の正当性を示すシミュレーションをしたり、計測した大量のデータを解析したりします。

#### 自動車走行 シミュレーションの開発

自動車のエンジンやサスペンション、ブレーキをモデル化してシミュレーションを行い安全性の検証を行います。

#### デジタル家電等の プログラミング

カーナビゲーションシステム、オーディオプレーヤー、プリンターなどのプログラム開発を行います。

### Current student Interview 学生インタビュー



やまと  
立原 和さん

私は、IT短大に入学する前は、他の学校で全く別の分野を学んでいましたが、その分野を学んでも将来の役に立つのだろうかという不安を抱えていました。そのような時にIT短大のことを知り、ここであれば手に職を付けることができると考えて進路変更をしました。初めて学ぶ分野なので不安はありましたが、無事に国家資格を取得し、また第一希望の企業への就職も決まりました。残りの学生生活もスキルアップしていくつもりです。



Production Control

期間  
**2年**

# 生産管理コース

DX(デジタルトランスフォーメーション)に対応できる  
エンジニアを育成する生産管理のカリキュラム

- クラウドコンピューティング
- データサイエンス
- プロダクションコントロール



企業活動・社会活動の基盤となる情報処理システムの開発に携わるIT技術者の育成を目指します。



### クラウドコンピューティング

生産活動に伴う顧客情報や生産量など各種の情報を、クラウド上のデータベースやサーバを利用して活用できるようにWebシステムの基本的な構築について学びます。



### データサイエンス

企業活動で蓄積された情報を基に、生産活動を阻害している原因分析や改善に利用可能なデータ分析手法を学びます。



### プロダクションコントロール

製品について、受注から資材の調達、生産、販売までを一元的に管理する手法について学びます。

## 目標とする 就職先の業務内容 Business Contents

### 業務アプリの開発

備品管理システムや見積書・請求書発行システム、出退勤管理システムなどの開発です。

### 社会基盤システムの開発

人々の暮らしを守る、社会基盤となる各種情報を管理するシステムの開発です。

### ショッピングサイトの構築

ネットショップにおける検索システムや、買い物かごシステムなどの開発です。

### オンラインシステムの開発

銀行の支店間でのデータのやり取りや、コンビニエンスストアの在庫管理システムなどの開発です。

### 生産管理や品質管理システム開発

工場などの生産数や品質のチェックに関するデータ処理を行うシステムの開発です。

## Curriculum カリキュラム

### 1年

基礎学科	専攻学科	一般教養
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶コンピュータ基礎(ソフトウェア)</li> <li>▶コンピュータ基礎(ハードウェア)</li> <li>▶コンピュータの利用技術</li> <li>▶システム開発</li> <li>▶プログラミング理論</li> <li>▶情報化と経営</li> <li>▶データサイエンス基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶データサイエンス応用</li> <li>▶ネットワーク</li> <li>▶データベース</li> <li>▶UNIX概論</li> <li>▶会計学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶数学I</li> <li>▶数学II</li> <li>▶情報英語</li> <li>▶英会話</li> <li>▶フィジカル・フィットネス</li> <li>▶ヒューマニティ・インクループ概論</li> </ul>
基礎実技	専攻実技	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶アルゴリズム演習</li> <li>▶プログラミング基礎</li> <li>▶コンピュータリテラシー</li> <li>▶情報システム構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶システム構築</li> <li>▶プログラミング応用</li> <li>▶経営シミュレーション</li> <li>▶ネットワーク実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶セミナー</li> </ul>

### 2年

基礎学科	専攻実技
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶情報数学</li> <li>▶環境工学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶データ処理実習</li> <li>▶データベース実習</li> <li>▶システム設計</li> <li>▶システム開発実習</li> <li>▶リバースエンジニアリング実習</li> <li>▶データサイエンス実習</li> <li>▶経営工学実習</li> <li>▶ソフトウェアテスト</li> <li>▶クラウドコンピューティング</li> </ul>
専攻学科	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶情報管理システム</li> <li>▶システムプログラミング</li> <li>▶情報セキュリティシステム</li> <li>▶ロジスティクス論</li> <li>▶プロダクションコントロール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶キャリア形成入門(選択)</li> <li>▶情報技術の理論と実践(選択)</li> <li>▶総合演習</li> </ul>
一般教養	
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶グローバルコミュニケーション学</li> <li>▶地域経済論</li> </ul>	

取得可能な資格 ●基本情報技術者 ●応用情報技術者 ●データベーススペシャリスト など

## Current student Interview 学生インタビュー



木戸 仁哉さん (茨城県立木田第一高等学校) 出身

私は、進学先を決める際に将来的に最も必要とされるのはIT技術だと考え、IT短大への進学を決めました。

高校ではITに触れたことがなく不安でしたが、IT短大でプログラミングを学んでいく中で、その楽しさにのめり込んでいきました。また、基礎的な授業から実務に近い形の授業に繋げることができ、自分自身の成長を感じることができています。

今後はより専門的な知識を身につけて、社会で活躍したいと考えています。



# Information Security

期間  
**2年**

## 情報セキュリティコース

サイバーセキュリティに対応できる情報セキュリティエンジニアを育成するセキュリティのカリキュラム

- ネットワーク
- リスクコントロール
- 情報セキュリティ

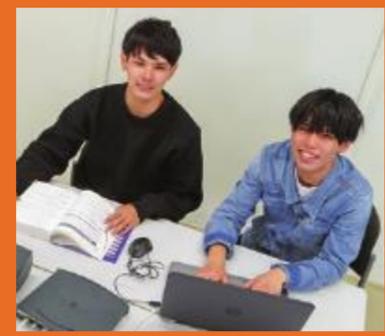
### Curriculum カリキュラム

1年		
<b>基礎学科</b> ▶コンピュータ基礎 (ソフトウェア) ▶コンピュータ基礎 (ハードウェア) ▶コンピュータの利用技術 ▶システム開発 ▶プログラミング理論 ▶情報化と経営 ▶データサイエンス基礎	<b>専攻学科</b> ▶データサイエンス応用 ▶ネットワーク ▶データベース ▶UNIX概論 ▶セキュリティマネジメント概論	<b>一般教養</b> ▶数学I ▶数学II ▶情報英語 ▶英会話 ▶フィジカル・フィットネス ▶ヒューマンティ・インブルー概論
<b>基礎実技</b> ▶アルゴリズム演習 ▶プログラミング基礎 ▶コンピュータリテラシー ▶情報システム構築	<b>専攻実技</b> ▶システム構築 ▶プログラミング応用 ▶経営シミュレーション ▶ネットワーク実習	<b>その他</b> ▶セミナー

2年		
<b>基礎学科</b> ▶情報数学II ▶環境工学	<b>専攻実技</b> ▶データ処理実習 ▶データベース実習 ▶システム設計 ▶システム開発実習 ▶リバースエンジニアリング実習 ▶リスクコントロール実習 ▶セキュリティ実習 ▶暗号化実習 ▶ソフトウェアテスト	<b>その他</b> ▶キャリア形成入門 (選択) ▶情報技術の理論と実践 (選択) ▶総合演習
<b>専攻学科</b> ▶情報管理システム ▶システムプログラミング ▶情報法学 ▶セキュリティアーキテクチャ ▶情報セキュリティ概論 ▶情報セキュリティシステム	<b>一般教養</b> ▶グローバルコミュニケーション学 ▶地域経済論	

取得可能な資格 ●基本情報技術者 ●応用情報技術者 ●情報セキュリティマネジメント ●情報処理安全確保支援士 など

企業活動・社会活動において情報セキュリティを意識して情報を取り扱うことができるIT技術者の育成を目指します。



ネットワーク

サイバー攻撃に耐える、セキュアサーバーやデータベースの構築、管理手法について学びます。



リスクコントロール

セキュリティ事案を基に、事前対策や事後処理方法を学びます。



情報セキュリティ

通信データの暗号化技術などにより、コンピュータシステムを保護する技術や手法について学びます。

### 目標とする 就職先の業務内容 Business Contents

#### 情報セキュリティ 対策業務

情報漏えい対策やサイバー攻撃からの防衛などを行う業務です。

#### 社内情報管理の業務

社内機密情報や個人情報を適切に管理する業務です。

#### 業務アプリケーションの 開発

情報セキュリティ対策を考慮した、各種管理システムの開発を行います。

#### サーバー管理及び 構築業務

情報セキュリティ対策を施したサーバーの構築やその管理を行う業務です。

#### 各種オンラインシステムの 開発

暗号化技術等による情報漏えい対策を施したオンラインシステムの開発を行います。

### Current student Interview 学生インタビュー



小野瀬 あゆさん (常磐大学 人間科学部 コミュニケーション学科)出身

私は文系の大学を卒業後に、IT系企業に就職しました。ITについて学んだことはありませんでしたが、就職した企業から、このIT短大で2年間勉強する機会をいただきました。ITについて学んでいく中で、情報セキュリティに強い関心を持ち、「情報セキュリティコース」を選択しました。「情報セキュリティコース」では情報セキュリティを考慮したシステム開発や暗号技術などについて学ぶ事ができます。学習の成果として、国家試験である「基本情報技術者試験」と「情報セキュリティマネジメント試験」に合格する事ができました。IT短大を卒業した後は、学んだことを活かし、様々なプロジェクトで活躍できるITエンジニアとして頑張りたいです。



短大棟

茨城県立  
産業技術短期大学校

短大棟

人材開発センター

多目的実習棟

キャンパススクエア

講堂棟

併設 水戸産業技術専門学院

学生駐車場

新校舎  
建設予定地

グラウンド

学生寮



多目的実習室



画像処理実習室



ネットワーク実習室



情報処理実習室 (第1~第4)



ワークステーション実習室



電子工作実習室



ゼミ室



講堂



大教室

# Institution guidance

## 施設案内

様々な情報技術の開発に携わるITのスペシャリストの育成を目指すために  
各種コンピュータシステムや実習室などを備え学びやすい施設環境を整えています。  
さらには駐車場や学生寮などもあり、短大棟の北側には大学校の新校舎を建設予定です。  
充実した環境のもと、一人ひとりの学生生活を、有意義で楽しいものにしていきましょう。

新校舎イメージ



# 卒業研究

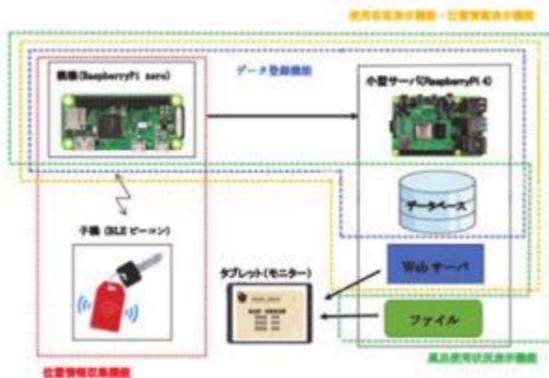
過去の主な研究

2年間の集大成である卒業研究では、  
**学生自ら研究テーマを設定し、3ヶ月間という短い期間で各テーマをまとめあげました。**  
 卒業研究発表会では、企業の方や一般の方にも多数来場していただき、研究の成果を披露しました。



## 旅館業のDX化に関する研究

IoT機器を用いた「おもてなし支援システム」



**研究概要** IoT機器を使用した業務効率化とサービス向上を支えるプロトタイプの開発。この研究は茨城県立産業技術イノベーションセンターのAI・ビジネスモデル研究会と連携し、IoTによるデータ収集システムの開発とデータの見える化を目的とする。機能として位置情報収集機能・データ登録機能・使用客室情報表示機能・位置情報表示機能・風呂使用状況登録機能がある。具体的には鍵に取り付けたBLEタグから情報を収集し、タブレット端末に宿泊客の位置情報・施設使用状況を表示する。タブレット端末への情報の表示により作業の非効率化を改善し、宿泊客サービスの向上に結びつけることが可能となる。IoT機器はラズベリーパイを使用し、プログラムはNode-REDを使用して開発をした。

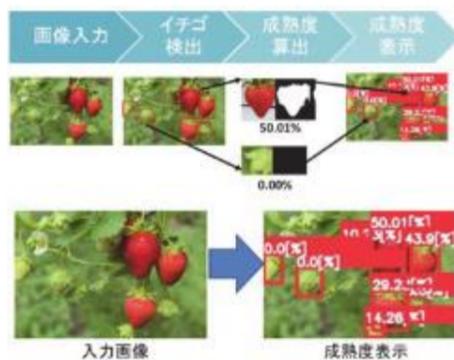
## AIを用いた水戸市の歩行者通行量調査システムの開発

**研究概要** 水戸市では毎年2日間にわたり、歩行者の通行量を調査している。この研究は水戸市と連携し歩行者通行量調査システムの開発を目的とする。本研究では歩行者密集時の通行量調査の精度向上のため、歩行者の頭部のみを追跡し、頭部から性別の推定を行う。具体的にはYOLOv3を用いて歩行者密集時にもシステムが機能するよう、歩行者の頭部のみを追跡する独自のデータセットを作成し、モデルを見直し、人数カウント、方向判定を検出するプログラムを開発した。さらに、性別判定では、ResNet18を用いて学習を行い、性別判定を行うプログラムを開発した。



## 農作物検出領域に応じた成熟度算出方式による成熟度可視化システムの提案

農作物成熟度可視化システム



**研究概要** 近年、農業では監視カメラやセンサを用いた農作物の管理が盛んに行われている。農作物の成熟度判定作業においても多大な労力がかかり、人工知能などの技術で問題を解決しようと研究が進められている。本研究では、農作物検出領域に応じた成熟度算出方式による成熟度可視化システムを開発する。具体的には、監視カメラ画像中からYOLOv5を用いて農作物を検出し、その領域より、指定した色の割合を求め、それを成熟度として可視化する。これにより農作物の管理者が成熟判定に要する時間を削減することが期待できる。

Copyright(c)2021 Neuralearn Released under the MIT license <https://github.com/Neuralearn/Strawberry-Detection/blob/main/LICENSE>

# 就職率 100% への取り組み

本校では年間を通じて、就職意識の向上や就職活動に関する情報提供のため様々な催しを実施しています。また、IT企業での就業体験を通じ職業意識の向上等を目的とした「インターンシップ」をカリキュラムの中に取り入れています。



## ▶ インターンシップ

2年生前期に授業科目として実施します。IT企業等において約1週間プログラミングや設計書作成などの実務を経験することにより、就業意識・職業観の向上を図ります。



## ▶ 地域産業理解セミナー

地域産業を担う各企業を理解すること、職業意識の醸成のための教育を目的として、茨城職業能力開発推進協議会が主催するセミナーです。



## ▶ 企業懇談会

専門職種を対象に現場で働いている方や卒業生の方を招き、就職に関わる意見交換を行います。就職活動にあたっての注意点やIT業界の現状などを聞くことができ、学生にとっては非常に有意義な交流会となっています。

## 就職先例 DATA

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| アイ・イー・シー(株)<br>(株)アイナス<br>(株)iFor<br>(株)青山製作所<br>アクモス(株)<br>(株)アクトシステム<br>(株)アサイン<br>(株)アプシエイト<br>(株)アルコ・イーエックス<br>(株)茨城計算センター<br>インターソシオシステム(株)<br>(株)インターナショナルインフォメーションサービス<br>茨城県信用組合<br>茨城交通(株)<br>茨城水産(株)<br>茨城電話工業(株)<br>茨城トヨタ自動車(株)<br>(株)インフィックス<br>(株)エコエ<br>エスティック(株)<br>NTT-AT テクノコミュニケーションズ(株)<br>(株)エムシーエー<br>(株)エムシー<br>(株)エムティーアンドエス<br>(株)オカムラ<br>(株)かつら設計<br>カストマシステム(株)<br>(株)川崎製作所<br>関東情報サービス(株)<br>(株)菊池精密製作所<br>キヤノンシステムアンドサポート(株)<br>(株)協和エクシオ<br>協和電子工業(株)<br>(株)クリアタクト<br>(株)クリエイティブ・ソフト | (株)ケイテックプランニング<br>(株)ケーシーエス<br>原子力エンジニアリング(株)<br>(株)コア<br>(株)コスダック<br>(株)コムテック<br>(株)コメリ<br>コロナ電気(株)<br>サイバーコム(株)<br>(株)サイバーテック<br>(株)サクラ<br>医療法人 秀仁会 さら水戸クリニック<br>サンライズ・エンジニアリング(株)<br>(株)三友製作所<br>三立機械設計(株)<br>システム・プロダクト(株)<br>(株)シーアンドエーソリューション<br>(株)シード<br>シーエスエヌ(株)<br>(株)システムクラフト<br>(株)システムズ<br>(株)システムデザイン<br>(株)ジェイ・エス・ディー<br>JX金属(株)<br>(株)ジェイテック<br>JPC(株)<br>(株)ジェムコ水戸支店<br>(株)芝浦ホールディングス<br>(株)ジョイフル本田<br>(株)情報科学テクノシステム<br>(株)常陽銀行<br>常陽コンピューターサービス(株)<br>(株)スタイル<br>スバルシステムサービス(株)<br>(株)スミハツ | 関影商事(株)<br>セイコーエプソン(株)<br>セコムトラストシステムズ(株)<br>(株)ソフィア<br>(株)ソフィアシステム<br>(株)ソフトウェアプロダクツ<br>泰榮エンジニアリング(株)<br>大栄システム(株)<br>筑波総研(株)<br>ティ・エス・ネットワークス(株)<br>テクノブレイブ(株)<br>(株)テクノプロ<br>(株)テラソフト<br>(株)デンサン<br>とくわコンピューターサービス(株)<br>東京フード(株)<br>(株)トータルシステムデザイン<br>東信システムサービス(株)<br>(株)トリス<br>中川商事(株)<br>日鉄ソリューションズ(株)<br>日鉄テックスエンジ(株)<br>(株)西野精密製作所<br>日本アイ・ビー・エムデジタルサービス(株)<br>(株)日本コンピュータシステム<br>日本システム・エイト(株)<br>日本デキマス・インストルメンツ合同会社<br>日本テクニカルシステム(株)<br>日本テクノストラクチャ(株)<br>(株)NESI<br>(株)ネクシモ<br>(株)ハイソフテック<br>(株)ハイテックシステム<br>(株)パスコ<br>パックス情報システム(株) | (株)東日本技術研究所<br>社会医療法人 愛宣会 びたち医療センター<br>(株)ヒラコーボレーション<br>(株)HIRANUMA<br>(株)ブイテックス<br>(株)フロンティアシステム<br>ペンギンシステム(株)<br>(株)堀田電機製作所<br>(株)マイクネット<br>水戸エンジニアリングサービス(株)<br>水戸信用金庫<br>水戸ソフトエンジニアリング(株)<br>水戸暖冷工業(株)<br>(株)mirate<br>(株)メイテック<br>山山新<br>(株)ユービア<br>(株)ユードム<br>(株)ユメニティ<br>(株)ユメック<br>(株)来希<br>レキオソフト(株)<br>(株)ロジックデザイン |
|---|--|---|---|

## 【日立グループ】

- 日立 Asterno(株)
- 日立建機(株)
- (株)日立ドキュメントソリューションズ
- (株)日立産業制御ソリューションズ
- (株)日立茨城テクノカルサービス
- (株)日立物流東日本
- (株)日立ハイテクマニファクチャ&サービス
- (株)日立ビルシステム

# IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology



## キャンパスライフ Campus Life



### 先生インタビュー

本校の求人はほとんどがIT技術者ですから、学生も皆IT技術者になるという強い意志を持って入学してきます。目指す方向が同じなので、周りは教え合う仲間であり、負けたくないライバルでもあります。ですから、学生同士が協力し合い、楽しみながら高みを目指して切磋琢磨できる環境です。皆さんもこのIT短大と一緒に学んで、未来を切り開いてみませんか？



茨城IT短大の  
紹介動画



# International exchange IT短大国際交流

IT短大ではインドネシアからの留学生が共に学んでいます。  
卒業後に日本で働くため、ITの勉強のみならず日本語の勉強にも力を入れています。  
そのかいあって日本語スピーチコンテストに入賞するなど活躍しており、他の学生にも学びの刺激となっています



## 入学案内

### 学費 (金額は変更する場合があります。)

入学者選考試験手数料 **18,000円**

入学科 ① **126,750円** (令和6年4月1日以前から引き続き県内に住所を有する者)  
② **195,000円** (①以外の者)

授業料 **392,800円** (年額)

授業料免除 経済的な理由によって、授業料の納付が困難な学生で、一定条件を満たす場合は、授業料の免除等が受けられます。

その他 教科書代、各種用具等の諸経費が必要です。

### 令和7年度 入学試験

試験会場 **茨城県立産業技術短期大学校**

#### 入試等日程

#### 推薦入学者選考試験

(1) 高等学校長・中等教育学校長推薦入学者選考試験

受験対象者	高等学校又は中等教育学校を令和6年度に卒業見込みの者で、かつ概ね25歳以下の者
受付期間	令和6年9月2日(日)～10月10日(日)
選考日	令和6年10月17日(日)
合格発表	令和6年10月31日(日)
試験科目	① 数学Ⅰ ② 面接 ③ 出願書類

(2) 高等学校等既卒者自己推薦入学者選考試験

受験対象者	令和5年度までに、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者で、かつ概ね25歳までの者
受付期間	令和6年9月2日(日)～10月10日(日)
選考日	令和6年10月17日(日)
合格発表	令和6年10月31日(日)
試験科目	① 数学Ⅰ ② 面接 ③ 出願書類

(3) 事業主推薦入学者選考試験

受験対象者	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者(令和6年度に卒業見込みの者を含む)又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者等
受付期間等	一般入学者選考試験と同一日程で実施
試験科目	① 面接 ② 出願書類

#### ※授業料免除等

経済的な理由等によって、授業料等の納付が困難な学生で一定の条件を満たす方は、授業料等の免除を受けることができます。各手続きの締め切り7日前までに審査が必要のため、事前に相談のうえ手続きをするようにしてください。

#### 一般入学者選考試験

受験対象者 高等学校又は中等教育学校を卒業した者(令和6年度に卒業見込みの者を含む)、若しくはこれと同等以上の学力を有すると認められる者で、かつ概ね25歳以下の者

#### 前期日程

受付期間	令和6年10月11日(金)～12月12日(木)
選考日	令和6年12月19日(木)
合格発表	令和6年12月27日(金)

#### 中期日程

受付期間	令和6年12月13日(金)～令和7年1月28日(火)
選考日	令和7年2月4日(火)
合格発表	令和7年2月12日(水)

#### 後期日程

受付期間	令和7年1月29日(水)～3月7日(金)
選考日	令和7年3月13日(木)
合格発表	令和7年3月18日(火)

試験科目 ① 数学Ⅰ・数学Ⅱ  
② 英語コミュニケーションⅠ

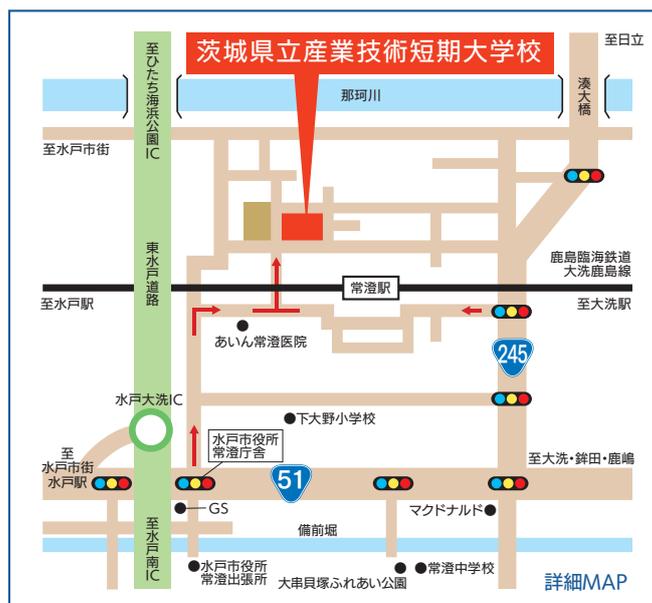
※入学者選考試験の詳細は学生募集要項を参照してください。  
学生募集要項は学校ホームページからもダウンロードできます。

## 主な出身校例

### 【高等学校】

高萩、高萩清松、日立第一、日立第二、日立工業、多賀、日立商業、日立北、太田第一、太田西山、大子清流、小瀬、常陸大宮、水戸第一、水戸第二、水戸第三、緑岡、水戸農業、水戸工業、水戸商業、水戸南、水戸桜ノ牧、水戸桜ノ牧常北、勝田、勝田工業、佐和、那珂湊、笠間、友部、東海、茨城東、那珂、鉾田第一、鉾田第二、玉造工業、麻生、潮来、鹿島、波崎、波崎柳川、土浦第二、土浦第三、土浦工業、土浦湖北、石岡第一、石岡第二、石岡商業、中央、竜ヶ崎第一、竜ヶ崎南、取手第一、藤代、牛久栄進、つくば工科、岩瀬、下館第一、下館工業、下妻第二、北海道第二、守谷、明秀学園日立、茨城キリスト教学園、茨城、常磐大学、大成女子、水戸女子、水戸啓明、水城、水戸葵陵、鹿島学園、つくば国際大学東風、翔洋学園、水戸平成学園、ルネサンス、いわき光洋、あさか開成、銚子

《大学》茨城大学、帝京大学、茨城キリスト教大学、常磐大学、インドネシア教育大学 etc.



鹿島臨海鉄道大洗鹿島線 常澄駅下車…徒歩7分



茨城県

# 茨城県立IT短大

[茨城県立産業技術短期大学校]

本校は「職業能力開発促進法」に基づく職業能力開発短期大学校です。

〒311-1131 茨城県水戸市下大野町6342

Tel.029-269-5500 Fax.029-269-5582

URL ▶ <http://www.ibaraki-it.ac.jp/>

